

文化事業調査結果 一覧

資料⑤

今後の取組・・・A：事業費を増加したもの B：事業費は増加しないが、内容を充実したもの C：昨年度の計画とおおむね同様の内容で開催したもの D：事業費を削減したもの E：廃止したもの
※事業費は決算額であり、事業予算が前年度と比べて増加している場合でも、当初予算ベースで掲載されていない場合は記入しない。

基本施策	No.	事業名	担当課	R4		R5	
				事業内容	事業費	昨年度からの変更点	事業予算
① 協働による文化活動の推進 (13万人)	1	草津市美術展覧会	生涯学習課	日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の6部門による公募型の美術展覧会を開催。昨年度に引き続き、特別企画展としてイラスト部門を設置した。また、60周年記念として、イオンモール草津で青少年美術展覧会とのコラボ展示を企画したり、鑑賞講座を開催した。	2,075千円	60周年記念として開催した青少年美術展覧会とのコラボ展示や鑑賞講座は実施しない。	2,393千円
	2	ビワアートコレクション	生涯学習課	アーティストが草津の文化的資産や季節等をテーマにしたアートワークショップを隔月で実施。10月1日～10月10日の間、アートフェスタくさつのイベントとしてBIWART FESを開催し、アート気球コンテスト、ワークショップ、展覧会、マルシェ等によりイオンモール草津館内をアートで彩った。	0	滋賀県が推進するMLGsを意図した事業内容とし、引き続きビワアートコレクション、ビワアートフェスを開催する。	0
	3	立命館びわこ講座	生涯学習課	立命館大学との共催により生涯学習の連続講座をインターネットで配信した。 テーマ：自分をアップデートする 講師：天野 耕二 氏（食マネジメント学部教授）、上田 憲嗣 氏（スポーツ健康科学部准教授）、石川 幸子 氏（国際関係学部教授）、岡田 志麻 氏（理工学部）、本郷 真紹 氏（文学部教授）	150千円	前年度と同様の内容で実施予定。	150千円
	4	草津市美術展覧会セレクション	生涯学習課 学校政策課	草津市美術展覧会および草津市青少年美術展覧会の第60回開催を記念して、両展覧会の優秀作品を一堂に集めた合同展「草津市美術展セレクション」をイオンモール草津で開催した。	0	-	0
	5	クレアプラスフェスティバル	文化ホール	市内の中学校、高校、立命館大学、一般吹奏楽団体が一同に会するプラスの祭典。	979千円	青少年（中高生）を中心としたプログラムに変更する予定。	1,600千円
	6	草津市芸術祭	文化ホール	これまでの市民音楽祭、市民合唱祭、市民文化祭を統合し芸術祭週間としジャンルにふさわしい舞台仕様で発表の場を提供する。	2,604千円	舞台芸術および展示部門に一般公募のみの日程を設ける。	3,250千円
	7	市民と創るコンサート	文化ホール	市民音楽団体和連携し、敷居が低く低価格で誰もが気軽に鑑賞できるホールの入り口事業としてジャズやポップス等のコンサートを計4回実施した。 ①ライブハウスAMICAJAZZ ②新春コンサート ③青少年とつくるコンサート ④合唱で綴るヒットソング	2,373千円	昨年はアマカホール30周年記念事業でアマカホールを中心に開催をしたが、R5年度はクレアホールで開催予定。	2,735千円
	8	滋賀県アートコラボレーション事業	文化ホール	滋賀県在住で文化賞受賞者である詩人野呂菜の魅力を地元出身アーティスト、ゆかりのアーティストと草津吹奏楽団、草津市合唱連盟参加者による演奏とトークで伝える。	1,533千円	-	-
	9	アーバンデザインセンターびわこ・くさつ事業	UDCBK	令和4年度も新型コロナウイルス感染症対策の観点から、オンラインを併用して開催した。 アーバンデザインスクールは、前期と後期に分け、【前期：多世代の居場所となる駅前地域拠点施設について考える】【後期：南草津のパブリックスペースの利活用に向けて】というテーマを設定して計10回のスクールを開催した。アーバンデザインセミナーでは、【第1期：つながりのある】【第2期：未来のまち】【第3期：健やかなまち】をテーマに、まちづくりに関わる包括協定締結大学や企業の取組み等の話題提供をいただき、7回のセミナー（パネルディスカッションを含む）を開催した。	514千円	・都市デザインマネジメントスクール … アーバンデザインスクールから内容を変更して実施。南草津駅周辺の公共空間の利活用等について、利用者にとって居心地良い空間となるよう、ワークショップ等を通して得られた産学公民の多様な意見を、都市計画部で決定される中長期対策を考慮した基本計画に反映させることを目的とする。 ・アーバンデザインセミナー … これまでUDCBKでテーマを設定しセミナーを開催してきたが、施策への反映を重視し、草津市の都市デザインへの反映を目指して、庁内からテーマを募集し事業を実施することとする。	453千円
	10	みなくさま祭り	商工観光労政課	南草津地域の町内会や地元企業、立命館大学生によるブース出店や、地域のグループや立命館大学生等の参加によるステージイベント等を行った。新型コロナウイルス感染症の影響で、飲食ブースは中止した。	2,300千円	前年度と同様の内容で実施予定。前年度中止した事業の見直しや新規事業の検討を行う。	2,185千円
	11	くさつ図書館まつり	図書館	ボランティアの方に協力いただきながら図書館主催で開催した。書庫ツアーや本のカバー貼り体験（装幀体験）、折り紙遊び、おはなし会など、子どもから大人まで図書館と本を楽しむイベントを実施した。	0	今年度は草津市立図書館が開館40周年を迎えることから、40周年記念セレモニーや講演会の実施を予定している。	25千円
② 文化施設の活用および充実 (13万人)	12	文化ホール管理運営業務	生涯学習課	指定管理期間：令和2年度～令和6年度 文化振興計画に基づく重点プロジェクトの展開に向けて協働で取り組んだ。なお、クレアホールでは改修工事により2ヶ月間の休館期間があった。	116,260千円	前年度と同様の内容で実施予定。	116,184千円
	13	リハーサル事業	文化ホール	-	-	ホールの空き時間を利用しての舞台リハーサル体験。（ピアノコンクール前の練習、アンサンブル練習など）	60千円
	14	アウトリーチ事業	文化ホール	茂山家による狂言ワークショップ/草津市内公立小学校6年生を対象とした狂言ワークショップ（基本姿勢、すり足体験、教科書に掲載「箱山伏」より実演）などを開催した。	148千円	前年度と同様の内容で実施予定。	635千円
	15	アートスタート事業	生涯学習課	-	-	本物の楽器に触れる機会を創出するため、クラシック音楽を演奏する予定。	220千円

atelier.ichichi@gmail.com

11事業

4事業

文化事業調査結果 一覧

資料⑤

今後の取組・・・A:事業費を増加したもの B:事業費は増加しないが、内容を充実するもの C:昨年度の計画とおおむね同様の内容で開演するもの D:事業費を削減したもの E:廃止したもの
※事業費は決算額であり、事業予算が前年度と比して増加している場合でも、当初予算ベースで掲載されていない場合は拡大しない。

基本施策	No.	事業名	担当課	R4		R5	
				事業内容	事業費	昨年度からの変更点	事業予算
③ 情報の収集および発信の充 (ふるさと草津)	16	次世代文化体験プロジェクト情報発信事業	生涯学習課	草津市教育委員会が後援している事業のうち、次世代文化体験プロジェクトに該当するものについて、該当事業をリスト化し、ホームページ、アプリ等で周知を行う。	0	前年度と同様の内容で実施予定。	0
	17	Youtubeを活用した公演アーカイブ事業	文化ホール	過去のコンサートの映像を無料で配信し、ホールに来れない方にも鑑賞いただける環境を整えた。	410千円	前年度と同様の内容で実施予定。	1,450千円
	18	アートセンターニュース	文化ホール	アートセンターニュースとして毎月発行。事業実施予定から草津アマカホール、草津クレアホール両館の貸館情報まで掲載。市内公共施設、県内文化ホール等に配架。	455千円	発行枚数を500枚から1,000枚に増やす。	600千円
	19	月刊アートセンター	文化ホール	草津市にゆかりのある方をゲストに迎え、アーティストの情報をラジオで発信する他、コンサートの模様をラジオで放送した。	330千円	クレアホールロビーをサテライトスタジオとして毎回ゲストを迎え、生放送形式で開催する予定。	300千円
④ 文化活動を担う人材の育成および活用 (次世代)	20	クリエイターズマーケット	生涯学習課	展示/販売/ワークショップの他、食のマルシェやライブなど県内外で活躍するアーティスト、クリエイターによる出店を行った。作家:12組、飲食:14組、パフォーマンス:7組	※アートフェスタに含む	今後、実行委員会にて事業計画を検討していく。	※アートフェスタに含む
	21	杉尾尚子原画展	文化ホール	草津市民創作ミュージカル10周年を記念して、これまでミュージカルのチラシやパンフレットのイラストをてがけた杉尾尚子氏の原画展を開催。	0	—	—
	22	アートセンター	文化ホール	文化コーディネーター、市民プロデューサー等人材育成に努め、地域の相談の他、主催事業や地域のイベントにおける出演者のコーディネート、プロデュース、アドバイスを行った。 ①小学校支援プログラム「アミカで会いましょう」コンサート・『ホールのおしごと&コンサート』 ②商工会議所女性会新年会/新年会のステージにてハープ演奏者出演コーディネート ③大路区民まつり/草津歌劇団出演、サウンド・フック出演コーディネート ④大路まちづくりセンター『マリンコンサート』コーディネート	1,094千円	相談件数が年々増加していることから、対応スタッフの育成と増員をおこなう。	2,450千円
	23	はたらく本陣	都市地域戦略課	草津市在住のイラスト作家が、江戸時代の本陣で働く人たちをイメージして描いた個性的なパネルを草津宿本陣で展示。本陣エリア内の空き家を活用してイラスト作家の作品展示・販売会を開催。	620千円	—	—
	(2)	(再掲) ビワアートコレクション	生涯学習課	アーティストが草津の文化的資産や季節等をテーマにしたアートワークショップを隔月で実施。10月1日～10月10日の間、アートフェスタくさつのプレイベントとしてBIWART FESを開催し、アート気球コンテスト、ワークショップ、展覧会、マルシェ等によりイオンモール草津館内をアートで彩った。	0	滋賀県が推進するMLGを意図した事業内容とし、引き続きビワアートコレクション、ビワアートフェスを開催する。	0
	(3)	(再掲) 立命館びわこ講座	生涯学習課	立命館大学との共催により生涯学習の連続講座をインターネットで配信した。 テーマ:自分をアップデートする 講師:天野 耕二 氏(食マネジメント学部教授)、上田 憲嗣 氏(スポーツ健康科学部准教授)、石川 幸子 氏(国際関係学部教授)、岡田 志麻 氏(理工学部)、本郷 真紹 氏(文学部教授)	150千円	前年度と同様の内容で実施予定。	150千円
	(6)	(再掲) 草津市芸術祭	文化ホール	これまでの市民音楽祭、市民合唱祭、市民文化祭を統合し芸術祭週間とシジャンルにふさわしい舞台仕様で発表の場を提供する。	2,604千円	舞台芸術および展示部門に一般公募のみの日程を設ける。	3,250千円
	(7)	(再掲) 市民と創るコンサート	文化ホール	市民音楽団体和連携し、敷居が低く低価格で誰もが気軽に鑑賞できるホールの入り口事業としてジャズやポップス等のコンサートを計4回実施した。 ①ライブハウスAMICAJAZZ ②新春コンサート ③青少年とつくるコンサート ④合唱で綴るヒットソング	2,373千円	昨年はアマカホール30周年記念事業でアマカホールを中心に開催をしたが、R5年度はクレアホールで開催予定。	2,735千円
	(8)	(再掲) 滋賀県アートコラボレーション事業	文化ホール	滋賀県在住で文化賞受賞者である詩人野呂朝の魅力を地元出身アーティスト、ゆかりのアーティストと草津吹奏楽団、草津市合唱連盟参加者による演奏とトークで伝える。	1,533千円	—	—
	(13)	(再掲) リハーサル事業	文化ホール	—	—	ホールの空き時間を利用しての舞台リハーサル体験。(ピアノコンクール前の練習、アンサンブル練習など)	60千円

atelier.ichiichi@gmail.com

4事業

10事業

文化事業調査結果 一覧

資料⑤

今後の取組・・・A：事業費を増加したものの B：事業費は増加しないが、内容を充実するもの C：昨年度の計画とおおむね同様の内容で開催するもの D：事業費を削減したものの E：中止したものの
※事業費は決算額であり、事業予算が前年度と比して増加している場合でも、当初予算ベースで増減されていない場合は拡大としない。

基本施策	No.	事業名	担当課	R4		R5	
				事業内容	事業費	昨年度からの変更点	事業予算
⑤ 子どもおよび若者の文化活動の充実 (次世代)	24	アートフェスタくさつ	生涯学習課	市内の文化団体を網羅する草津21世紀文化芸術推進協議会との協働で、市役所を中心に、幼児から小学生を対象としたアートワークショップを実施した。主な出演団体は、市内の文化団体の他、県立美術館、草津宿街道交流館、立命館大学生サークル等また、今年度よりアートフェスタの前にプレイベントを開催し、県内外で活躍するアーティストの作品展示や体験型のアートイベントを実施した。	1,384千円	今後、実行委員会にて事業計画を検討していく。	1,586千円
	25	キッズシネマ塾	生涯学習課	R2、R3年度において新型コロナウイルス感染症により中止となっていたが、感染症対策を講じたうえで再開し、「草津の竹」をテーマに撮影を行った。また、過去6作をまとめたダイジェスト版を作成した。	1,172千円	今年度は「アオバナ」をテーマにキッズシネマ塾を開講する。	1,172千円
	26	クリア舞台芸術学校	文化ホール	宝塚歌劇団出演家、や宝塚歌劇団出身の振付指導を迎え、オーディションで選ばれた小学生3年生～中学生3年生を対象に、総合舞台芸術であるダンス、芝居を基礎から学び、ミュージカルに出演。今回は草津市のコミュニティラジオ局えふえむ草津を題材にしたオリジナルミュージカル『出会いの街草津』を公演。活動中には地域のイベント等まちづくりに参加。	9,610千円	脚本を地元の漫画家に依頼。地域の名所や特産物をたくさん盛り込んだ作品を制作。	6,540千円
	27	ワンコインわくわくファミリーコンサート	文化ホール	アミカホール開館30周年記念事業として クレアホールで開催。子育て世代を対象に、草津市コミュニティ事業団のマスコットキャラクター『まち活マッチ』と一緒にあそぶプログラム。草津ブラスターGINLALAと草津歌劇団の出演によるソング&ダンスショーを企画した。	1,085千円	地元音楽団体の生演奏を開催する予定。	2,495千円
	28	教育プログラム事業	草津宿街道交流館	夏・秋に、草津宿本陣で開催した「本陣四季彩々」に関連し、感染防止対策を徹底して、クイズラリーや工作ワークショップを開催した。 夏：①親子で精進湯づくり、②本陣クイズラリー 秋：①カラフルランブレードづくり、②ミニあんどんづくり	8千円	前年度と同様の内容で実施予定。	4千円
	(5)	(再掲) クレアプラスフェスティバル	文化ホール	市内の中学校、高校、立命館大学、一般吹奏楽団体が一同に会するプラスの祭典。	979千円	青少年(中学生)を中心としたプログラムに変更する予定。	1,600千円
	(15)	アートのスタート事業	生涯学習課	—	—	本物の楽器に触れる機会を創出するため、クラシック音楽を演奏する予定。	220千円
	(16)	(再掲) 次世代文化体験プロジェクト情報発信事業	生涯学習課	草津市教育委員会が後援している事業のうち、次世代文化体験プロジェクトに該当するものについて、該当事業をリスト化し、ホームページ、アプリ等で周知を行う。	0	前年度と同様の内容で実施予定。	0
⑥ 高齢者、障害者等の文化活動の充実 (13万人)	29	こども芸術鑑賞応援制度	生涯学習課 文化ホール	文化ホールとの協働で実施。応募があった御家族を下記の公演に御招待した。 ・シエナ・ウィンド・オーケストラwith青島広志 ・教えて！モーツァルト『詩人 野島綱の世界』 ・おうみ狂言図鑑2023『琵琶姫/文房/墨染』 ・劇団四季ファミリーミュージカル『人間にならなくなった猫』	0	より多くの御家族を招待できるように、寄付の積極的な周知に取り組む。	0
	30	みんなともだちコンサート	文化ホール	草津市こども未来部 子育て相談センターと共催事業として就園前児を対象に親子で楽しめる『ウインターコンサート』を開催。	430千円	前年度と同様の内容で実施予定。	2,735千円
	31	草津市国際交流協会運営費補助金	まちづくり協働課	新型コロナウイルス感染症の影響で、対面での開催が困難な期間もあったが、オンラインを活用しながら日本語教室や異文化理解セミナー、交流イベントを開催し多文化共生の推進に努めた。また、UDCBKと連携して開催したやさしい日本語サロンにおいて、外国人住民のまちづくりに関する意見を聞き取り、外国人住民の交流や学びの場だけでなく、多文化共生のまちづくりの一助とした。 ・やさしい日本語サロン 44回 ・日本語ひろば 32回 ・JICA帰国隊員報告会 1回 ・雑話in草津 2回	6,549千円	草津市多文化共生プランに基づき、草津市国際交流協会を始め、外国人住民に関わる市内の関係機関と連携し、市内の多文化共生推進のための課題を共有するとともに、それぞれの機関の強みを活かした課題解決に繋げることで、多文化共生のまちづくりの推進に努める。	7,289千円
	32	文化教養講座	障害福祉課	障害者の家庭生活や地域生活に有用な訓練・趣味・文化活動・IT利用等に関する講座を企画・運営した。(絵手紙、陶芸、体操、生花、パソコン等)	1,040千円	講座内容の充実を図るため、実施講座および回数を見直しを行う。	1,060千円
	33	プレミアム企画 ウインターコンサート	子育て相談センター	事前に草津コミュニティ事業団(草津アートセンター)との協議を行い、ミュージカル、うたのイベントを開催した。歌とリズムによる親子のふれあいを楽しんだ。	100千円	—	—
	(27)	(再掲) ワンコインわくわくファミリーコンサート	文化ホール	アミカホール開館30周年記念事業として クレアホールで開催。子育て世代を対象に、草津市コミュニティ事業団のマスコットキャラクター『まち活マッチ』と一緒にあそぶプログラム。草津ブラスターGINLALAと草津歌劇団の出演によるソング&ダンスショーを企画した。	1,085千円	地元音楽団体の生演奏を開催する予定。	2,495千円

ateller.ichiichi@gmail.com

8事業

6事業

文化事業調査結果 一覧

資料⑤

今後の取組・・・A：事業費を増加したもの B：事業費は増加しないが、内容を充実したもの C：昨年度の計画とおおむね同様の内容で開催したもの D：事業費を削減したもの E：廃止したもの
※事業費は決算額であり、事業予算が前年度と比して増加している場合でも、当初予算ベースで増額されていない場合は記大としない。

基本施策	No.	事業名	担当課	R4		R5	
				事業内容	事業費	昨年度からの変更点	事業予算
⑦ 学校等における文化活動の充実 (次世代)	34	草津市青少年俳句大会	生涯学習課	草津市内小学校(14校)5、6年生および中学校(市立6校、私立1校)全学年を対象とし、投句用紙を配布して、1人につき一句投句してもらった。 小・中合わせて入賞作品100句には賞状を贈り、優秀作品については記念品を贈った。また、R5年2月上旬に市役所1階ロビーに展示の場を設けて発表した。	232千円	前年度と同様の内容で実施予定。	249千円
	35	こころの劇場	文化ホール	草津市内の6年生を対象に劇団四季ファミリーミュージカルの配信公演(メイキングビデオ付き)を行った。	571千円	配信公演からホールへ招待して公演する方法に変更して実施予定。	1,365千円
	36	博学連携事業	草津宿街道交流館	草津宿街道交流館、史跡草津宿本陣では学校見学を受け入れた。 各小学校からの依頼により、草津宿や本陣、各地域の歴史などについての出前授業を開催した。また、草津小学校4年生、高穂中学校については学習の成果を還元するための館内ガイドを草津宿本陣で実施した。	0	前年度と同様の内容で実施予定。	0
	37	巡回図書「ブックン」の配本	図書館	「環境と算数」、「滋賀県の作家」、「写真集と絵本」、「国語の教科書に出てくる本」、「くらべてみよう」、「チャレンジ」、「世界のしくみとふしぎ」のセットを市内14小学校へ学期毎に巡回し、授業や学校図書館等で活用いただいた。	0	巡回は2学期まで実施する。	0
	38	出張ブックトーク	図書館	司書が学校へ向歩き、一つのテーマでいろんなジャンルの本を紹介することで、子どもたちの読書欲求の掘り起こしと読書読書域を広げる役割を果たす一助とした。	0	前年度と同様の内容で実施予定。	0
	39	移動図書館学校等巡回	図書館	—	—	小学校14校を月1回のペースで巡回し、貸出・返却を行う。	7,158千円
	40	くまびりオパトル	学校教育課	「みなくままつり」の中で市民交流プラザ6階の各部屋を会場にして、「小・中学生、一般の部」と「英語の部」の2部で開催した。パトラーは1人3分で聴衆にお気に入りの本を紹介し、最も読みたい本1冊に投票する書評合戦。	0	前年度と同様の内容で実施予定。	18千円
	41	草津市青少年美術展覧会	学校政策推進課	本市小・中学校から平面・立体・書写作品を、幼稚園や保育所などから平面・立体作品をキラエ草津で展示し、広く一般に公開した。展示作品数を従来通り出品数に戻して実施した。また、推奨作品を草津市のホームページに「草津市青少年美術展推奨作品集」として掲載した。	389千円	前年度と同様の内容で実施予定。	528千円
	(4)	(再掲) 草津市美術展覧会セレクション	生涯学習課 学校政策課	草津市美術展覧会および草津市青少年美術展覧会の第60回開催を記念して、両展覧会の優秀作品を一室に集めた合同展「草津市美術展セレクション」をイオンモール草津で開催した。	0	—	0
	(14)	(再掲) アウトリーチ事業	文化ホール	茂山家による狂言ワークショップ/草津市内公立小学校6年生を対象とした狂言ワークショップ(基本姿勢、すり足体験、教科書に掲載「精山伏」より実演)などを開催した。	148千円	前年度と同様の内容で実施予定。	635千円
⑧ 文化によるまちづくりの推進 (ふるさと草津)	42	嵐降る映画館	生涯学習課	草津川跡地公園de愛ひろばのイベントスペースを活用して、屋外映画館を実施した。 子ども大人も楽しめる映画として「ドクタードリトル」を上映した。上映前には、ライブパフォーマンスを開催し、わくわく体験広場等との期間の時間を埋め、映画への期待感を高めた。	1,299千円	前年度と同様の内容で実施予定。	1,299千円
	43	草津宿場まつり	商工観光労政課	第54回草津宿場まつりは、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、草津川跡地公園de愛ひろばを会場に、ミニ時代行列やストリートピアノ、にぎわいブースの実施を予定していたが、当日は雨天で中止となった。リアル謎解きゲームおよびデジタルスタンプラリーについては、予定していた期間開催した。	5,068千円	第55回草津宿場まつりは、草津川跡地公園de愛ひろばを会場に、ミニ時代行列やストリートピアノ、にぎわいブース、リアル謎解きゲームの実施を予定している。(企画段階において、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、町衆熱演舞台・草津大市は中止)	8,500千円
	44	草津街あかり華あかり夢あかり	商工観光労政課	第19回草津街あかり華あかり夢あかりは、あかり銀河・トワイライトコンサート・ストリートピアノ・たび丸観影会・ナイトグルメ・草津宿本陣ライトアップ・常盤寺特別拝観・あおばなイルミに加え、新規事業としてde愛ひろばイルミネーションの実施を行いました。また、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、街並沿いの行灯等の展示は中止した。	2,957千円	第20回草津街あかり華あかり夢あかりは、前年度と同様の内容で実施予定。前年度中止した事業の見直しや新規事業の検討を行う。	3,135千円
	45	草津ブランド推進事業	商工観光労政課	①草津ブランド商品開発補助事業として、草津ブランド認証品を使用した商品や地域の特産品を活かした草津ブランド候補商品の開発にかかる経費の一部を補助し、草津ブランドの更なる推進と市内の農工商振興を図った。 ②インスタグラムでの情報発信事業を行った。 ③下記の通り、草津ブランドの啓発業務を行った。 ・草津ブランド市の開催(2月11日～12日 ここ滋賀(東京・日本橋)にて開催) ・草津ブランドパンフレットの作成 ・販路拡大 ・各種イベントへの参加、その他啓発事業等 ・啓発物品の購入(チラシ、ポスター、販促グッズ、展示用サンプル)など	786千円	前年度と同様の内容で実施予定。	1,068千円
	46	草津版ヘルスツーリズム実証事業	商工観光労政課	着地型観光のツアーの造成を通じて、本市における観光資源の発掘・磨き上げ等を行うために、2つの商品を作成・履行した。	257千円	前年度と同様の考え方でも実施予定。(ツアー内容や造成数は変更予定)	600千円
	47	出会いバス運行事業	商工観光労政課	新型コロナウイルス感染症の影響を受け中止となった。	0	橋にまつわる四柱めぐりとして、ツアー形式により実施する。	600千円

10事業

atelier.ichichi@gmail.com

文化事業調査結果 一覧

資料⑤

今後の取組・・・A：事業費を増加したもの B：事業費は増加しないが、内容を充実したもの C：昨年度の計画とおおむね同様の内容で開催するもの D：事業費を削減したもの E：廃止したもの
※事業費は決算額であり、事業予算が前年度と異なっている場合でも、当初予算ベースで掲載されている場合は拡大しない。

基本施策	No.	事業名	担当課	R4		R5	
				事業内容	事業費	昨年度からの変更点	事業予算
⑧ 文化によるまちづくりの推進	48	草津小市	都市地域戦略課	宿場町の趣を残す旧東海道沿いの跡地を舞台に、日常の草津の暮らしの風景や、魅力を発信するもの。セレクトされた物販や飲食ブースの出店、ここでしか体験できないワークショップの実施。	660千円	草津まちづくり株式会社運営するコワーキングスペースの使い方や、出店者やワークショップの内容の精査を行う。	800千円
	(29)	(再掲) こども芸術鑑賞応援制度	生涯学習課 文化ホール	文化ホールとの協働で実施。応募があった御家族を下記の公演に御招待した。 ・シエナ・ウィンド・オーケストラwith青島広志 ・教えて！モーツァルト『詩人 野島綱の世界』 ・おみ狂草園蔵2023『琵琶協/文房/康彦』 ・劇団四季ファミリーミュージカル『人間になりたがった猫』	0	より多くの御家族を招待できるよう、寄付の積極的な周知に取り組む。	0
	(30)	(再掲) みんなともだちコンサート	文化ホール	草津市こども未来部 子育て相談センター と共催事業として就園前児を対象に親子で楽しめる『ウインターコンサート』を開催。	430千円	前年度と同様の内容で実施予定。	2,735千円
	(32)	(再掲) 文化教養講座	障害福祉課	障害者の家庭生活や地域生活に有用な訓練・趣味・文化活動・IT利用等に関する講座を企画・運営した。(絵手紙、陶芸、体操、生花、パソコン等)	1,040千円	講座内容の充実を図るため、実施講座および回数を見直しを行う。	1,060千円
	(33)	(再掲) プレミアム企画ウインターコンサート	子育て相談センター	事前に草津コミュニティ事業団(草津アートセンター)との協議を行い、ミュージカル、うたのイベントを開催した。歌とリズムによる親子のふれあいを楽しんだ。	100千円	—	—
⑨ 文化を通じた出会いおよび交流の創出	(9)	(再掲) アーバンデザインセンターびわくくさつ事業	UDCBK	令和4年度も新型コロナウイルス感染症対策の観点から、オンラインを併用して開催した。 アーバンデザインスクールは、前期と後期に分け、【前期：多世代の居場所となる駅前地域拠点施設について考える】【後期：南草津のパブリックスペースの利活用に向けて】というテーマを設定して計10回のスクールを開催した。 アーバンデザインセミナーでは、【第1期：つながりがある】【第2期：未来のまち】【第3期：健やかなまち】をテーマに、まちづくりに関わる包括協定締結大学や企業の取組み等の話題提供をいただき、7回のセミナー(パネルディスカッションを含む)を開催した。	514千円	・都市デザインマネジメントスクール … アーバンデザインスクールから内容を変更して実施。南草津駅周辺の公共空間の利活用等について、利用者にとって居心地良い空間となるよう、ワークショップ等を通して得られた産学公民の多様な意見を、都市計画部で策定される中長期対策を考慮した基本計画に反映させることを目的とする。 ・アーバンデザインセミナー … これまでUDCBKでテーマを設定しセミナーを開催してきたが、施策への反映を重視し、草津市の都市デザインへの反映を目指して、行内からテーマを募集し事業を実施することとする。	453千円
	(10)	(再掲) みなくさまつり	商工観光労政課	南草津地域の町内会や地元企業、立命館大学生によるブース出店や、地域のグループや立命館大学生等の参加によるステージイベント等を行った。新型コロナウイルス感染症の影響で、飲食ブースは中止した。	2,300千円	前年度と同様の内容で実施予定。前年度中止した事業の見直しや新規事業の検討を行う。	2,185千円
	(19)	(再掲) クリエーターズマーケット	生涯学習課	展示/販売/ワークショップの他、食のマシェイやライブなど県内外で活躍するアーティスト、クリエイターによる出店を行った。 作家：12組、飲食：14組、パフォーマンス：7組	※アートフェスタを含む	今後、実行委員会にて事業計画を検討していく。	※アートフェスタを含む
	(24)	(再掲) アートフェスタくさつ	生涯学習課	市内の文化団体を網羅する草津21世紀文化芸術推進協議会との協働で、市役所を中心に、幼児から小学生を対象としたアートワークショップを実施した。主な出展団体は、市内の文化団体の他、県立美術館、草津街道交流館、立命館大学生サークル等 また、今年度よりアートフェスタの前にイベントを開催し、県内外で活躍するアーティストの作品展示や体験型のアートイベントを実施した。	1,384千円	今後、実行委員会にて事業計画を検討していく。	1,586千円
	(31)	(再掲) 草津市国際交流協会運営費補助金	まちづくり協働課	新型コロナウイルス感染症の影響で、対面での開催が困難な期間もあったが、オンラインを活用しながら日本語教室や異文化理解セミナー、交流イベントを開催し多文化共生の推進に努めた。また、UDCBKと連携して開催したやさしい日本語サロンにおいて、外国人住民のまちづくりに関する意見等を聞き取り、外国人住民の交流や学びの場だけでなく、多文化共生のまちづくりの一助とした。 ・やさしい日本語サロン 44回 ・日本語ひまわり 32回 ・JICA帰国帰省報告会 1回 ・縁話in草津 2回	6,549千円	草津市多文化共生プランに基づき、草津市国際交流協会を始め、外国人住民に関わる市内の関係機関と連携し、市内の多文化共生推進のための課題を共有するとともに、それぞれの機軸を活かした課題解決に繋げることで、多文化共生のまちづくりの推進に努める。	7,289千円
(40)	(再掲) くさつビブリオバトル	学校教育課	「みなくさまつり」の中で市民交流プラザ6階の各部屋を会場にして、「小・中学生、一般の部」と「英語の部」の2部で開催した。バトルは1人3分で観覧にお気に入りの本を紹介し、最も読みたい本3冊に投票する審査会戦。	0	前年度と同様の内容で実施予定。	18千円	
⑩ 文化によるまちづくりの推進	49	俳句入門講座	生涯学習課	初心者を対象に、俳句の基礎を学ぶ全4回の連続講座を開催。 うち1回は、史跡草津宿本陣や草津街道交流館で現地学習を行い、草津の歴史や文化に触れたあとに句を詠み、講師から句評を受ける。	49	初心者を対象に、俳句の基礎を学ぶ全4回連続講座を開催。 うち1回は、史跡草津宿本陣や草津街道交流館で現地学習を行い、草津の歴史や文化に触れたあとに句を詠み、講師から句評を受ける。	53千円
	50	ふるさと草津俳句会	生涯学習課	年4回、広報くさつや図書館・各地域まちづくりセンター等において投句を募集し、広報くさつ・草津市ホームページ・えふえむ草津で優秀作を発表する。	34千円	前年度と同様の内容で実施予定。	35千円

11事業

6事業

atelier.ichiichi@gmail.com

文化事業調査結果 一覧

資料⑤

今後の取組・・・A：事業費を増加したもの B：事業費は増加しないが、内容を充実したもの C：昨年度の計画とおおむね同様の内容で開催したもの D：事業費を削減したもの E：廃止したもの
※事業費は決算前であり、事業予算が前年度と比して増加している場合でも、当初予算ベースで増減されていない場合は拡大としない。

基本施策	No.	事業名	担当課	R4		R5	
				事業内容	事業費	昨年度からの変更点	事業予算
⑩ 文化的遺産の承継および活用	51	第・日本舞踊キッズワークショップ	文化ホール	日本の伝統文化体験として、第と日本舞踊のワークショップを開催し、草津市芸術祭では本格的な舞舞台で発表する。	267千円	草津歌劇団のプログラムの中にも当ワークショップを組み込む。	1,010千円
	52	近江狂言図鑑	文化ホール	滋賀県アートコラボレーション事業。新作として『琵琶橋』他、『文荷』『墨塗』を上演した。上演前には、笠縫小学校・常盤小学校にアウトリーチを行い、出演者によるワークショップを行った。	1,179千円	街道をテーマにした創作狂言(予定)で、公演関連事業、同時開催事業を実施する。	2,190千円
	53	草津あおばな会運営費補助事業	農林水産課	①市立水生植物公園みずの森にて「第18回草津あおばなフェスタ」を開催した。 ②みんでトータ(笠縫妻小学校)の開催 ③市関係施設への啓発用あおばな配布や啓発冊子の作成・配布 ④あおばな画一般販売 ⑤「くさつブルー」の商標出願	900千円	「くさつブルー」商標登録にかかるマーケティング依頼	500千円
	54	文化財保護助成事業	歴史文化財課	指定文化財所有者および管理者に対し、文化財保存管理に係る補助を行い、当該文化財の保護継承等を図った。	1,499千円	前年度と同様の内容で実施予定。	1,778千円
	55	くさつ・歴史発見塾開催事業	草津宿街道交流館	学識経験者などを講師に招き、滋賀の歴史や文化を紹介する歴史講座を開催した。 第1回 令和4年11月26日・第2回 令和4年12月3日・第3回 令和4年12月17日 第4回 令和5年1月7日・第5回 令和5年1月21日	70千円	前年度と同様の内容で実施予定。	160千円
	56	草津宿街道交流館テーマ展開催事業	草津宿街道交流館	夏季テーマ展「うばがもちやさんが集めた街道と旅の資料たち」 会期：令和4年7月16日(土)～8月28日(日) 秋季テーマ展「湖国の佳人 一近江ゆかりの浮世絵美人画―」 会期：令和4年10月15日(土)～11月13日(日) 春季テーマ展「草津今昔ものがたり―古写真でたどる記憶―」 会期：令和5年3月18日(土)～5月7日(日)	529千円	前年度と同様の内容で実施予定。	929千円
	57	草津宿本陣結婚式	草津宿街道交流館	草津市観光物産協会に加盟するホテルが、結婚式の前期の撮影を史跡草津宿本陣で行なった。	0	前年度と同様の内容で実施予定。	0
	58	史跡草津宿本陣 特別開館「ほんじんナイトミュージアム!」	史跡草津宿本陣	11月4日(金)・5日(土)に開催される「草津宿あかり・華あかり・夢あかり」の開催に合わせて、夜間に開館し、館内のライトアップを行った。また、事前に小学生向けワークショップを実施し、イベント時に館内で展示することで、より多くの来場者、とりわけファミリー層の誘客を図った。	0	概ね前年度の内容を踏襲する事とするが、小学生向けワークショップについては、内容が重ならないよう新たなものを考えて実施する。	0
	59	本陣楽座・伝統文化に触れるワークショップ事業	史跡草津宿本陣	広間に「本陣楽座 落語会」を年7回開催した。 また、夏に年1回「本陣楽座 落語会 特別版」をアミカホールにて開催した。	668千円	前年度と同様の内容で実施予定	600千円
	60	本陣四季彩々事業	史跡草津宿本陣	四季折々の設えや伝統文化に触れる催しとして、年4回事業を実施し、併せて、未就学児～小学生をターゲットとする展示・ワークショップといったイベントを四季に合わせて行った。 参加者からの好評を受け、本陣内で生花を撮影するフォトレッスンを6月と12月に開催した。 通年を通じ、草津市花道協会による生花や造花の展示を行った。	256千円	事業のアフターフォローを充実させるため、生花を撮影するフォトレッスンでは、レッスン受講者の作品展を開催予定。	241千円
	(23)	(再掲) はたらく本陣	都市地域戦略課	草津市在住のイラスト作家が、江戸時代の本陣で働く人たをイメージして描いた個性的なパネルを草津宿本陣で展示。本陣エリア内の空き家を活用してイラスト作家の作品展示・販売会を開催。	620千円	—	—
	(25)	(再掲) キッズシネマ塾	生涯学習課	R2、R3年度において新型コロナウイルス感染症により中止となっていたが、感染症対策を講じたうえで再開し、「草津の竹」をテーマに撮影を行った。また、過去6作をまとめたダイジェスト版を作成した。	1,172千円	今年度は「アオバナ」をテーマにキッズシネマ塾を開催する。	1,172千円
	(26)	(再掲) クレア舞台芸術学校	文化ホール	宝塚歌劇団出演、や宝塚歌劇団出身の振付指導を迎え、オーディションで選ばれた小学生3年生～中学生3年生を対象に、総合舞台芸術である歌、ダンス、芝居を基礎から学び、ミュージカルに出演。今回は草津市のコミュニティラジオ局えふえむ草津を題材にしたオリジナルミュージカル『出会いの街草津』を公演。活動中には地域のイベント等まちづくりに参加。	9,610千円	脚本を地元漫画家へ依頼。地域の名所や特産物をたくさん盛り込んだ作品を制作。	6,540千円
	(28)	(再掲) 教育プログラム事業	草津宿街道交流館	夏・秋に、草津宿本陣で開催した「本陣四季彩々」に関連し、感染防止対策を徹底して、クイズラリーや工作ワークショップを開催した。 夏：①張子で精霊馬づくり、②本陣クイズラリー 秋：①カラフルランプシェードづくり、②ミニあんどんづくり	8千円	前年度と同様の内容で実施予定。	4千円
(34)	(再掲) 草津市青少年俳句大会	生涯学習課	草津市内小学校(14校)5、6年生および中学校(市立6校、私立1校)全学年を対象とし、投句用紙を配布して、1人につき一句投句してもらった。 小・中合わせて入賞作品100句には賞状を贈り、優秀作品については記念品を贈った。また、R5年2月上旬に市役所1階ロビーに展示の場を設けて発表した。	232千円	前年度と同様の内容で実施予定。	249千円	

文化事業調査結果 一覧

資料⑤

今後の取組・・・A：事業費を増加したもの B：事業費は増加しないが、内容を充実したもの C：昨年度の計画とおおむね同様の内容で開催したもの D：事業費を削減したもの E：廃止したもの
※事業費は決算額であり、事業予算が前年度と比べて増加している場合でも、当初予算ベースで増額されていない場合は拡大としない。

基本施策	No.	事業名	担当課	R4		R5	
				事業内容	事業費	昨年度からの変更点	事業予算
⑩ 文化的資源の承継および活用	(36)	(再掲) 博学連携事業	草津宿街道交流館	草津宿街道交流館、史跡草津宿本陣では学校見学を受け入れた。 各小学校からの依頼により、草津宿や本陣、各地域の歴史などについての出前授業を開催した。また、草津小学校4年生、高徳中学校については学習の成果を還元するための館内ガイドを草津宿本陣で実施した。	0	前年度と同様の内容で実施予定。	0
	(43)	(再掲) 草津宿場まつり	商工観光労政課	第54回草津宿場まつりは、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、草津川跡地公園 d e 愛ひろばを会場に、ミニ時代行列やストリートピアノ、にぎわいブースの実施を予定していたが、当日は雨天で中止となった。リアル謎解きゲームおよびデジタルスタンプラリーについては、予定していた期間開催した。	5,068千円	第55回草津宿場まつりは、草津川跡地公園 d e 愛ひろばを会場に、ミニ時代行列やストリートピアノ、にぎわいブース、リアル謎解きゲームの実施を予定している。(企画段階において、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、町衆熱演舞台・草津大市は中止)	8,500千円
	(44)	(再掲) 草津街あかり華あかり夢あかり	商工観光労政課	第19回草津街あかり華あかり夢あかりは、あかり銀河・トワイライトコンサート・ストリートピアノ・たび丸劇団・ナイトグルメ・草津宿本陣ライトアップ・常善寺特別拝観・あおばなイルミに加え、新規事業としてde愛ひろばイルミネーションの実施を行いました。また、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、街並沿いの行灯等の展示は中止した。	2,957千円	第20回草津街あかり華あかり夢あかりは、前年度と同様の内容で実施予定。前年度中止した事業の見直しや新規事業の検討を行う。	3,135千円
	(45)	草津ブランド推進事業	商工観光労政課	①草津ブランド商品開発補助事業として、草津ブランド認証品を使用した商品や地域の特色ある産品等を活かした草津ブランド候補商品の開発にかかる経費の一部を補助し、草津ブランドの更なる推進と市内の農工商業振興を図った。 ②Instagramでの情報発信事業を行った。 ③下記の通り、草津ブランドの啓発業務を行った。 ・草津ブランド市の開催(2月11日～12日 ここ滋賀(東京・日本橋)にて開催) ・草津ブランドパンフレットの作成 ・販路拡大 ・各種イベントへの参加、その他啓発事業等 ・啓発物品の購入(チラシ、ポスター、販促グッズ、展示用サンプル)など	786千円	前年度と同様の内容で実施予定。	1,068千円
	(46)	(再掲) 草津版ヘルズツーリズム実証事業	商工観光労政課	着地型観光のツアーの達成を通じて、本市における観光資源の発掘・磨き上げ等を行うために、2つの商品を作成・催行した。	257千円	前年度と同様の考え方を実施予定。(ツアー内容や達成数は変更予定)	600千円
	(47)	(再掲) 出会いバス運行事業	商工観光労政課	新型コロナウイルス感染症の影響を受け中止となった。	0	機にまつわる四社めぐりとして、ツアー形式により実施する。	600千円
	(48)	(再掲) 草津小市	都市地域戦略課	宿場町の歴史を残す旧東海道沿いの跡地を舞台に、日常の草津の暮らしの風景や、魅力を発信するもの。セレクトされた物販や飲食ブースの出店、ここでしか体験できないワークショップの実施。	660千円	草津まちづくり株式会社が運営するコワーキングスペースの使い方や、出店者やワークショップの内容の精査を行う。	800千円

atelier.ichichi@gmail.com

24事業